

# 令和6年度 スポーツフェスティバル東京「水泳」実施要項

1. 主催 公益財団法人東京都スポーツ協会・東京都
2. 主管 公益財団法人東京都水泳協会
3. 期日 令和6年9月1日（日） 8時30分（10時00分競技開始）
4. 会場 東京アクアティクスセンター（メインプール）
5. 参加人員と構成

## (1) 参加人員

各区市町村は、監督1名、男子30名、女子30名 合計61名以内で編成する。（監督は選手を兼ねることができる。） 都外の方は男子5名、女子5名まで。

## (2) 競技の年齢区分

男女とも共通で、年齢区分は令和6年4月1日現在における満年齢による。

区 分	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
年 齢	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70
	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	以
	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	上

(3) 競技種目（男女各年齢区分とも共通。ただしリレーについては、男子の場合年齢合計が220歳以上、女子・混合メドレーリレーの場合年齢合計が170歳以上とする。）

自由形 25m・50m・100m 個人メドレー 200m

背泳ぎ 25m・50m・100m フリーリレー 4×50m

平泳ぎ 25m・50m・100m メドレーリレー 4×50m

バタフライ 25m・50m・100m 混合メドレーリレー 4×25m

## 6. 競技順序

1. 女子 200m 個人メドレー
2. 男子 200m 個人メドレー
3. 女子 25m 背泳ぎ
4. 男子 25m 背泳ぎ
5. 女子 25m 自由形
6. 男子 25m 自由形
7. 女子 25m 平泳ぎ
8. 男子 25m 平泳ぎ
9. 女子 25m バタフライ
10. 男子 25m バタフライ
11. 混合 4×25m 混合メドレーリレー
12. 女子 100m 背泳ぎ
13. 男子 100m 背泳ぎ
14. 女子 100m 自由形
15. 男子 100m 自由形
16. 女子 100m 平泳ぎ
17. 男子 100m 平泳ぎ
18. 女子 100m バタフライ
19. 男子 100m バタフライ
20. 女子 4×50m フリーリレー
21. 男子 4×50m フリーリレー
22. 女子 50m 背泳ぎ
23. 男子 50m 背泳ぎ
24. 女子 50m 自由形
25. 男子 50m 自由形
26. 女子 50m 平泳ぎ
27. 男子 50m 平泳ぎ
28. 女子 50m バタフライ
29. 男子 50m バタフライ
30. 女子 4×50m メドレーリレー
31. 男子 4×50m メドレーリレー

## 7. 競技種目実施上の規則及び競技方法

- (1) 競技規定：（一社）日本マスターズ水泳協会競技規則による。
- (2) 競技方法： 各種目ともタイムレース決勝とする。

## 8. 参加制限

1名2種目以内とする。ただし、リレーは除く。（各リレーは各区市町村1チームずつとする）

## 9. 参加者の資格

- (1) スポーツフェスティバル東京開催基準要綱 7 大会参加資格等（5ページ）に定めるもののほか、以下のとおりとする。
- (2) 参加者の年齢は18歳以上とする。ただし体育・スポーツの学生連盟（2部学生を含む）に登録している学生は参加出来ない。
- (3) 東京都外在住者の参加は1地区男子最大5名、女子最大5名とし、リレーについてはチームに1名とする。

## 10. 参加料【千代田区から参加する場合】

無料（千代田区体育協会が支払います）

## 11. 表彰

1位から3位までの優秀なチームまたは個人に賞状を授与する。

## 12. 参加申込方法 【千代田区から参加する場合】

参加資格に合致していることを確認の上、**6月5日23時00分まで**に以下の(1)～(5)の情報をEメールで千代田区水泳連盟の安田宛（yoichiro\_yasuda@outlook.jp）に送る。

- (1) 氏名 フリガナも
- (2) 生年月日 西暦で
- (3) 希望の種目（1人2種目まで）とエントリータイム
- (4) 自宅住所と電話番号
- (5) 勤務先名称、勤務先住所（千代田区在勤の場合のみ）

送り先： 千代田区水泳連盟 安田洋一郎 Eメール：yoichiro\_yasuda@outlook.jp

注1) 参加希望者が定員（男子30名女子30名）を超えた場合は、以下の①～⑤の優先順位で参加者を決定致します。（①が最優先）

- ① 千代田区在住者、
- ② 都内在住で千代田区在勤者、
- ③ 都内在住で既に千代田区水泳連盟に登録のある方、
- ④ 都内在住で千代田区水泳連盟に登録は無いが今回登録に合意できる方、
- ⑤ 都外在住者で千代田区在勤者、かつ、千代田区水泳連盟に登録のある方、または登録に合意できる方

「千代田区水泳連盟に登録のある方」とは、過去に千代田区水泳連盟の事業に参加（千代田区民大会の役員、講習会受講、等）されたことのある方。

「千代田区水泳連盟に登録は無いが登録に合意できる方」とは千代田区水泳連盟の「会員」として登録することになります。会費は無料です。

注2) 本大会の目的として「この大会は、幅広い世代のスポーツ愛好者を対象としたスポーツ大会であり、参加者が実力に関係なく、日頃の練習の成果を発揮する中で、スポーツを通じて親睦を深めることを目指す。」と謳われていますので、泳力レベルの高い選手を優先的に集めるようなことは致しません。

## 13. 参加上の注意

大会の趣旨・目的を十分理解し、自己の体力に適した参加をすること。緊急の場合は、応急措置のみを行うが、その他は所属団体で責任を持って対応すること。

## 14. その他

(1) 59歳以上の選手（昭和41年4月1日以前に生まれた人）を対象として、種目別成績上位者の中から次年度の全国健康福祉祭東京都代表者を選考する。（※東京都外在住での出場者を除く）

### 「参加資格について」

#### スポーツフェスティバル東京開催基準要項より抜粋

## 7. 大会参加資格等

各実施競技の参加資格については、大会の目的及び各競技の特性に応じて各主管団体が検討し、大会本部の承認を得る。

(1) 大会の参加選手・監督は、当該区市町村の体育・スポーツ協会等が推薦した者で、参加競技終了まで、次のア又はイのいずれかの資格を有する者とする。

#### ア 東京都内在住者

大会開催年の4月1日以前から都内に住民票を有する者で、次の①～③のいずれかを満たす者

- ① 当該区市町村内に住民票を有する者
- ② 当該区市町村内に在勤（パート・アルバイト等を含む。）する者
- ③ 在住又は在勤する区市町村にかかわらず、大会開催年の5月1日までに、当該区市町村の体育・スポーツ協会等に加盟する競技団体に登録している者又は当該区市町村内に所在するスポーツ団体等に所属している者

#### イ 東京都外在住者（都内に住民票を有しない者）

当該区市町村内に在勤（パート・アルバイト等を含む。）する者で、大会開催年の5月1日までに当該区市町村の体育・スポーツ協会等に加盟する競技団体に登録している者。ただし、東京都外在住者の参加人数は若干名とし、詳細は競技別実施要項で定める。

(2) 年齢基準日は、大会開催年の4月1日現在とする。

(3) 大会に参加する者の年齢は、18歳以上（高校生、高等専門学生を除く。）とし、詳細は競技別実施要項で定める。

(4) 参加競技は、一人一競技とする。

(5) 原則として、各競技団体の登録を条件としない。

(6) 健康管理は、事前に健康診断を受けるなど、参加者の責任とする。

(7) 参加制限

ア 過去において都民体育大会及び東京都スポーツ大会、国民スポーツ大会（都・関東予選会を含む。）、全日本選手権大会等に選手で出場した者は、競技ごとに出場を制限する場合もある。

イ 競技ごとに、各区市町村は代表として1チームを推薦する。ただし、サッカー、ボウリング、ゲートボールについては2チームを推薦できる。